勧告等措置区分（台風等対策）

阪神港（神戸区、尼崎西宮芦屋区）

「第一体制(避難準備勧告)」の措置内容

- 1 在港船舶は台風の動向に留意し、乗組員の待機、機関の準備など必要な避難体制を整えること。
- 2 錨泊中の船舶又は錨泊を予定している船舶は走錨海難の防止のため、次の事項に留意すること。
 - (1) 国際 VHF(CH16)を常時聴取する等の海上保安庁との連絡手段を確保すること。
 - (2) 当直員(船橋当直・無線当直等)を配置すること。
 - (3) A I S搭載船舶の A I S 常時作動を確認すること。